

戦争法なくす

私の一言

現実的な流れある

落語家 立川談之助さん

共産党が安保法（戦争法）廃止の政府をつくれれば本当にうれしくうと呼びかけたこととは賛成です。沖縄の隷属関係の延長です。小選挙区は「全島一からどうしようもな致」で選挙協力をやりまししたよね。共産党も議席を取り、現実的な流れはあると思います。どんな形でも、安保法反対の議席が増え

てのがありますから。安倍さんにする自民党にしる、本命はそっち。改憲したら、安保法は違憲だなんて言えなくなる。自民党と公明党がやったことを国民の皆さんに覚えていてもらえれば、憲法を守る勢力



に票が来る。ここで完全燃焼して挫折してしまえば、選挙に行かない。改憲したら、安保法は違憲だなんて言えなくなる。自民党も、社民党も、シールズの人たちも、いろんなところで声を上げたり、草根の力を集めて運動を継続してほしいです。

3歳の長男を連れて「戦争させない」とコートを響かせた鷹巣（たかす）直美さん（38）＝神奈川県座間市、主婦、「憲法9条にノーベル平和賞を」実行委員会共同代表＝

このまま戦争に突き進んだらどうなるのかと、涙しながら子どもの運動会の弁当を作りました。

政治家が改憲に執着する気持ちよりも、私たちが子どもを思う気持ちの方が絶対に強い。根比べでは負けま

せん。戦争法が廃止になるまで毎週金曜日、国会前で抗議の意を示しつづけた。今日が初めて。来週は午前10時からやります。攻撃されるのが嫌だ前）

から先に攻撃するなんて、いじめと同じ。されてうれしいことをするものが積極的平和主義です。戦争をしたがっている人たちに、かわい子どもたちを絶対に渡しません。（2日午後2時、国会正門前）

子どもたち渡さない

